

各位



【愛知の発明の日普及啓発ロゴマーク】

一般社団法人愛知県発明協会
(名古屋商工会議所産業振興部内)

「愛知の発明の日」記念講演会及び 「あいち少年少女発明クラブ紹介展」を オンライン開催します！

愛知県では、この地域の産業の礎を築いた豊田佐吉翁^{とよだ さきちおう}が、1898年に日本最初の動力織機の特許を取得した8月1日を「愛知の発明の日」と定め、広く県民の皆様にも、発明や知的財産の重要性を考えていただく機会としています。

この度、(一社)愛知県発明協会では、愛知県、中部経済産業局との共催により、「愛知の発明の日」記念講演会、愛知県との共催により「あいち少年少女発明クラブ紹介展」をオンラインで開催します。

「愛知の発明の日」記念講演会では、2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)に向けた研究開発と、ヒット商品を生み出す知財戦略について、それぞれの分野で活躍されているお二人に御講演いただきます。

また、「あいち少年少女発明クラブ紹介展」では、少年少女発明クラブの活動で学んだ知識を元に、アイデア・工夫を凝らした作品をWebサイト上で紹介します。

いずれも参加費無料となっていますので、是非御参加ください。

1 内容

(1)「愛知の発明の日」記念講演会

- ア 日時
2022年8月1日(月) 午後1時30分から午後4時まで
- イ 開催形式
オンライン配信(YouTube Live) ※録画
- ウ 定員
200名(要事前申込み、申込先着順)
- エ 参加費
無料(ただし、通信費は自己負担となります)

オ プログラム

午後1時30分	開会
午後1時30分から 午後1時40分まで	主催者あいさつ（愛知県知事／中部経済産業局長 ／（一社）愛知県発明協会会長）
講演① 午後1時40分から 午後2時40分まで	「愛知から大阪へ ～万博の取組みが研究開発のエンジンとなる」 株式会社シンク・コミュニケーションズ 代表取締役 2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博） 会場運営プロデューサー 大阪公立大学 客員教授 いしかわ まさる 石川 勝 氏
講演② 午後2時50分から 午後3時50分まで	「ヒット商品に学ぶ知財戦略 “知的財産なしに語れない 大ヒット商品の物語”」 元日清食品ホールディングス株式会社 知的財産部長 新潟食糧農業大学 客員教授 かとう まさき 加藤 正樹 氏
午後4時	閉会

カ 申込方法

愛知県産業科学技術課Webページの申込フォームから直接お申込みいただくか、チラシ裏面の参加申込書に必要事項を記載の上、FAXにてお申込みください。

<https://www.pref.aichi.jp/site/aichi-chizai/aichi-hatsumeit2022.html>

※チラシは、上記のWebページからダウンロードできます。

※申込者には、講演会の2日前までに視聴用URLをメールでお送りします。

※定員に達し次第、受付を終了します。

キ 申込期限

2022年7月22日（金）

ク 主催等

主催 愛知県、中部経済産業局、一般社団法人愛知県発明協会

後援 名古屋市、日本弁理士会東海会、公益財団法人あいち産業振興機構

(2) あいち少年少女発明クラブ紹介展

ア 公開期間

2022年8月1日（月）から2023年2月28日（火）まで

イ 開催形式

「あいち少年少女発明クラブ紹介展」スペシャルWebサイトでの公開
(<https://aichi-hatsumeit2022.com>)

ウ 内容

県内少年少女発明クラブや、その作品の紹介をします。

エ 参加費

無料（ただし、通信費は自己負担となります）

オ 主催等

主催 愛知県、一般社団法人愛知県発明協会

2 「愛知の発明の日」協賛行事

「愛知の発明の日」協賛行事として、7月から8月にかけて、県内の科学館・博物館、大学、研究機関、行政機関又は団体による科学技術や創意工夫等に関するイベントが県内各地で予定されています。

詳しくは、以下のWebページを御覧ください。

<https://www.pref.aichi.jp/site/aichi-chizai/aichi-hatsumeimei2022.html>

○問合せ先

一般社団法人愛知県発明協会（担当：鈴木）

〒460-8422 名古屋市中区栄二丁目10-19

電話052-223-5726 FAX 052-221-7964

愛知県経済産業局産業部産業科学技術課 研究開発支援グループ

電話052-954-6370 FAX 052-954-6977

<参考>

① 「愛知の発明の日」とは

愛知県では、日本の十大発明家（特許庁選定）の一人であり、この地域の産業の礎を築いた豊田佐吉が、1898年に日本最初の”動力織機”の特許を取得した8月1日を「愛知の発明の日」（2004年制定）と定め、広く県民の皆様に、発明や知的財産の重要性を考えていただく機会としています。

② 「少年少女発明クラブ」とは

青少年の自由闊達な想像力を尊重し、科学技術に対する夢と情熱を育み、想像力豊かな人間形成を図ることを目的に、1974年に社団法人発明協会により「少年少女発明クラブ事業」が開始されました。同年6月、全国に先駆け、愛知県刈谷市にて、「刈谷少年発明クラブ」が誕生しました。

それ以降、愛知県では、全国で最も多い26のクラブ（全国47都道府県では約210のクラブ）が設置されています。

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/san-kagi/aichi-hatsumeimei-club.html>

③ 講師紹介

・石川 勝 氏

2006年から2016年まで東京大学 IRT 研究機構プロジェクトマネージャー兼 IRT コンテンツ部門長。博覧会や展示会の事業プロデュースに数多くの経験を持ち、2005年愛知万博ではチーフプロデューサー補佐としてマスタープランの策定に従事。ロボットプロジェクト、愛・地球広場、極小 IC 入場券をプロデュース。2025年大阪・関西万博では会場運営プロデューサーに就任。ロボット分野、コンテンツ技術分野に専門性を持ち、東京大学の産学連携事業や経済産業省のデジタルコンテンツ EXPO 等、多彩な官民事業を手掛ける。

・加藤 正樹 氏

1976年日清食品株式会社入社、1990年より法務担当を経て2008年に知的財産部長に就任。インスタントラーメンは、世界に誇る「メイド・イン・ジャパンの技術」として、戦後の大発明とも言われている。その発展の歴史を理解し、そこから知的財産経営の重要性と戦略論について学ぶことは、大きな知恵となり新たな創造へと繋がる。即席めん業界に40年近くにわたって関わってきた経験を通して、即席めん業界の歴史や実例を交えながら「ヒット商品の舞台裏」について分かりやすく解説するなど、大学・企業や官公庁などで幅広く講演活動を行う。